



全国公立学校教頭会通信 第17号

きずな

第44回中国地区公立学校教頭会研究大会山口大会

発行 令和6年12月2日

全国公立学校教頭会 広報部

電話： 03-3436-4868

Mail： zenkokyo@kyotokai.jp

HP： <https://kyotokai.jp>

令和6年度 第44回中国地区公立学校教頭会研究大会山口大会の概要をお伝えします。
全公教研究部 楠本勝美先生（岡山市立旭東中学校教頭）に取材協力をお願いしました。



1 大会名称 第44回中国地区公立学校教頭会研究大会 山口大会

2 開催日 令和6年11月22日（金）

3 開催場所 山口県山口市 KDDI維新ホール（全体会、分科会）
山口グランドホテル（分科会）

4 日程 開会行事 10:00～10:50 記念講演 10:40～12:00
分科会 13:00～15:30 閉会行事 15:30～15:40

5 大会の概要

- (1) 大会主題 「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」～自立と共生を目指して～
- (2) 主催 中国地区公立学校教頭会 山口県公立学校教頭会
- (3) 共催 全国公立学校教頭会 山口県教育委員会 山口市教育委員会
- (3) 後援 岡山県教育委員会 鳥取県教育委員会 島根県教育委員会 山口県中学校長会 山口県小学校長会
公益社団法人日本教育会 一般社団法人山口県教育会
公益財団法人日本教育公務員弘済会山口支部
教職員共済生活協同組合山口県事業所
- (4) 開会式 ①開会宣言 ②国歌斉唱 ③大会会長挨拶 ④祝辞 ⑤来賓紹介 ⑥次期開催県挨拶
- (5) 記念講演 演題 「ファーストペンギンのココロ～人を束ねるチカラ～」
講師 株式会社GHIBLI 代表取締役 坪内 知佳 氏
- (6) 分科会 ①教育課程に関する課題 ②子どもの発達に関する課題 ③教育環境整備に関する課題
④組織・運営に関する課題 ⑤教職員の専門性に関する課題
⑥副校長・教頭の職務に関する課題

6 大会に参加しての感想



当日、中国地方4県から会場へ約480名が参集し、オンラインでは約200名の参加があった。（大会要項の分科会名簿より）
記念講演は、TVドラマ「ファーストペンギン」のモデルになった坪内知佳氏によるもの。水産会社「船団丸」のトップとして漁師たちを率いて、漁業をビジネスとして魅力あるものにしようとする、事業の立ち上げから現在までの取組について話された。漁業経験ゼロであったにも関わらず、坪内氏の困難に負けない情熱、実行力、そしてリーダーシップは、日々の業務にあたる我々管理職に大きな勇気を与えるものとなった。

続く分科会では、全公教の分科会に基づいて構成された6分科会計11の提言発表が行われた。各分科会とも熱気を帯び、提言

内容をもとに熱い議論が交わされていた。多くの分科会で、子ども達の地域を誇りに思う気持ちを育てることの大切さ、教職員の働き方改革、ワークアンドバランスの重要性が主張されていた。

今回の会場は、新山口駅を挟んだ南北2会場であったが、両会場とも駅に隣接しており、参加者の徒歩移動面でも大きな負担はなく、十分に配慮がなされていた。

最後に、大会に向けた準備や当日の運営にご尽力くださった山口県公立学校教頭会をはじめ、全ての関係者および参加者の皆様方へ敬意と感謝を表し、本大会の報告としたい。